

ピロロキノリンキノンシンターゼ

Cat. No. EXWM-1372

Lot. No. (See product label)

はじめに

不明
これまでのところ、酵素の単一の回転しか観察されておらず、ピロロキノリンキノンはそれに結合したままです。細菌内で生成物を放出するものはまだわかっていません。

別名
PqqC; 6-(2-アミノ-2-カルボキシエチル)-7,8-ジオキソ-1,2,3,4,5,6,7,8-オクタヒドロキノリン-2,4-ジカルボキシレート:酸素酸化還元酵素（環化）[誤り]

製品情報

形態
液体または凍結乾燥粉末

EC番号
EC 1.3.3.11

CAS登録番号
353484-42-1

反応
$$6-(2\text{-アミノ-2-カルボキシエチル})\text{-7,8-ジオキソ-1,2,3,4,7,8-ヘキサヒドロキノリン-2,4-ジカルボキシレート} + 3 \text{ O}_2 = 4,5\text{-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-1H-ピロロ[2,3-f]キノリン-2,7,9-トリカルボキシレート} + 2 \text{ H}_2\text{O}_2 + 2 \text{ H}_2\text{O}$$

備考
このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法
短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。